



Itako Dejima Binan Kempo 7/10 全 12:00
潮来出島 美男剣法 12月 15:55
 14 15:45
 16 15:45

(1954年/モノクロ/89分/スタンダード) ©KADOKAWA1954
 監督:安田公秀 原作:宮田隆雄 脚本:八木隆一郎 撮影:竹村謙和
 出演:市川雷蔵、嵯峨三智子、水戸光子、黒川彌太郎

雷蔵初の単独主演!
 記念すべき作品となった痛快時代劇
 兄の敵討ちで江戸に來た竜四郎(雷蔵)は茶屋の娘・お雪(暖蔵)と恋仲に。しかしお雪の祖父は二人の交際を禁じ…。雷蔵は本作から大映と本格的に契約。また初期の名コンビとなる暖蔵三智子とも本作で初顔合わせ。



Onna Keizu 7/11 全 13:50
婦系図 14 12:00
 15 16:00

(1952年/カラー/99分/スコップ) ©KADOKAWA1952
 監督:三隅研次 原作:長瀬義 脚本:依田義賢 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、萬原まゆみ、船越英二、三橋美津子、木暮実千代、水戸光子

『歌行燈』に続き幾度も映画化された、泉鏡花原作の傑作恋愛ドラマ
 明治の下町を舞台に、恋情と恩師への義理の板挟みで苦悩する青年を雷蔵が爽やかに演技した悲恋物語。身分の違いによって引き裂かれる雲々の哀しみを見事に演じた万里の演技も必見。ラスト湯島天神の場面など美術も見所。



Nakayama Shichiri 7/10 全 13:50
中山七里 13月 12:00
 16 15:50

(1952年/モノクロ/97分/スコップ) ©KADOKAWA1952
 監督:池田一夫 原作:長谷川伸 脚本:宇野正徳、松村正徳 撮影:渡田千吉郎
 出演:市川雷蔵、中村玉緒、大瀧美津子、柳家金語楼

命を賭して闘う男の無私の愛と悲壯美を描く、本格股旅時代劇
 『香掛時次郎』『黒名の銀平』に続き、長谷川伸の戯曲を映画化。雷蔵の結婚後初仕事、若かりし頃本作の娘役で歌舞伎界デビューした記念すべき作品。二役の中村玉緒も結婚後初の映画となった。主題歌に橋幸夫。



Asatarou Garasu 7/11 全 12:00
浅太郎鴉 13月 13:50
 16 12:00

(1956年/カラー/86分/スタンダード) ©KADOKAWA1956
 監督:三隅研次 脚本:北川秀司 撮影:武田千吉郎 美術:土屋義三
 出演:市川雷蔵、嵯峨三智子、黒川彌太郎、浜世津子、水戸光子

三隅研次×雷蔵初タッグ!
 初の本格的股旅やくざ映画
 固定忠治の息子で若い任侠板前の浅太郎(雷蔵)は、博打で身を持ち崩して行方不明になった従弟の徳次郎を探す旅に出るが…。数々の傑作を送り出した三隅研次監督と雷蔵の出会いとなった記念すべき作品。



Hakuouki 7/12 全 13:45
薄桜記 15 13:50
 16 15:40

(1958年/カラー/110分/スコップ) ©KADOKAWA1958
 監督:斎藤寅次郎 原作:三浦新太郎 脚本:伊藤大輔 撮影:本多孝三 美術:太田誠一
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、長谷川裕見子、三浦光子

雷蔵×藤新二大スター競演。剣士の友情と悲恋を描く、掛け値なし必見の傑作!
 道場を破った典膳(雷蔵)と安兵衛(藤新)は偶然に翻弄され、流転の運命を辿ることに…。雷蔵の代表作の一本で、大映時代劇の到達点。降りしきる雪が血に染まる壮絶なラスト、愛に生きる雷蔵の美しさは絶対必見!



Kaitou to Hangan 7/25 全 12:00
怪盗と判官 27 13:55
 29 15:10

(1955年/モノクロ/86分/スタンダード) ©KADOKAWA1955
 監督:加藤寅次郎 脚本:小国秀雄 撮影:今井ひろし 美術:等持孝平
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、山根寿子、清水雅夫、長谷川裕見子、柳家金語楼

若き雷蔵×藤新のフレッシュコンビで描く、明朗ユーモア時代劇
 名奉行「遠山の金さん」と遠山金四郎(雷蔵)と伝説盗小僧(藤新)がお互いの素性を知らないまま繰り広げる珍道中。藤新は主題歌も担当。マキ子正博「弥次喜多道中記」を同じ脚本でリメイク。



Iroha Bayashi 7/24 全 12:00
いろは囃子 26 15:30
 29 13:35

(1955年/モノクロ/80分/スタンダード) ©KADOKAWA1955
 監督:加戸彦 原作:藤田八朗 脚本:衣笠貞之助、犬塚稔 撮影:竹村謙和
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、岸旗江沙子、清水雅夫、長谷川裕見子、柳家金語楼

深川木暮を舞台に情感たっぷり描く、絢爛たる明朗娯楽時代劇
 原作は過去三度映画化された有名な舞台劇「冬木心中」。無頼な生活を送る男(雷蔵)と故郷を捨て流れる女(山根)は出会い、入水自殺を図る。別々に助けられた2人はそれぞれ別の人生を歩むことになるが…。



Genji Monogatari Ukifune 7/24 全 13:40
源氏物語 浮舟 27月 15:40

(1957年/カラー/119分/スタンダード) ©KADOKAWA1957
 監督:衣笠貞之助 原作:中里介山 脚本:衣笠貞之助 撮影:竹村謙和
 出演:若原雅夫、山本富士子、本郷功次郎、中村玉緒、近藤美幸子

大映オールスターで描く、絢爛たる色彩美の王朝絵巻
 『源氏物語』の大ヒットをきっかけ、前作で光源氏役だった長谷川一夫はその子供である薫の君に、女主人公浮舟には山本富士子が扮するほか、乙羽信子や中村玉緒などオールスター勢ぞろい。雷蔵は快楽主義の皇子匂宮役。



Hitohada Kujaku 7/24 全 16:00
人肌孔雀 27月 12:00

(1966年/カラー/99分/スコップ) ©KADOKAWA1966
 監督:三隅研次 原作:中里介山 脚本:衣笠貞之助 撮影:今井ひろし 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、山本富士子、本郷功次郎、中村玉緒、近藤美幸子

7変化のコンピュータ時代劇
 山本富士子が水も泳げる若衆姿や可憐な童顔もどき変幻自在の扮装を見せ、濡れ衣を着せられて憤死した父の仇を討つ。主題歌が山本が担当。一方客演の雷蔵は脇で颯々と、楽しく山本と掛け合う痛快娯楽作。

『歌行燈』に続き幾度も映画化された、泉鏡花原作の傑作恋愛ドラマ
 明治の下町を舞台に、恋情と恩師への義理の板挟みで苦悩する青年を雷蔵が爽やかに演技した悲恋物語。身分の違いによって引き裂かれる雲々の哀しみを見事に演じた万里の演技も必見。ラスト湯島天神の場面など美術も見所。

命を賭して闘う男の無私の愛と悲壯美を描く、本格股旅時代劇
 『香掛時次郎』『黒名の銀平』に続き、長谷川伸の戯曲を映画化。雷蔵の結婚後初仕事、若かりし頃本作の娘役で歌舞伎界デビューした記念すべき作品。二役の中村玉緒も結婚後初の映画となった。主題歌に橋幸夫。



Nemuri Kyoushirou Shoubu 7/11 全 15:50
眠狂四郎勝負 13月 15:40
 15 12:00

(1964年/カラー/82分/スコップ) ©KADOKAWA1964
 監督:三隅研次 原作:長谷川伸 脚本:尾形十三雄 撮影:牧瀬浩志 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、高田美知子、久保菜穂子、加藤雅也、成田純一郎

雷蔵＝狂四郎の魅力とシリーズの方向を決定付けた大ヒット第2作
 幕政を一新しようとする年老いた変わり者の勘定奉行(加藤)に共感した狂四郎(雷蔵)は彼の擁護を買って出るが…。屈指の名作としてシリーズの評価を決定づけた。さりげなく織り込まれる江戸情緒の描写も見所のひとつ。



Hitori Ookami 7/10 全 15:40
ひとり狼 12 12:00
 14 14:00

(1968年/カラー/95分/スコップ) ©KADOKAWA1968
 監督:池田一夫 原作:村上元三 脚本:黒屋辰雄 撮影:今井ひろし 美術:太田誠一
 出演:市川雷蔵、長門あまね、小真由美、岩崎加根子、長谷川裕見子

雷蔵が暗い情念を湛える圧巻の演技を披露する股旅映画の最高傑作
 一匹狼の渡世人・人斬り伊三蔵(雷蔵)に襲いかかる過去の因縁…。従来の股旅映画が描いてこなかった、渡世人のしきたりや所作をリアルに描いた演出は「木枯し紋治郎」などで以降の股旅ものの先駆けとなった必見の傑作。



Kirare Yosaburo 7/26 全 13:40
切られ与三郎 28 15:40
 30 12:00

(1960年/カラー/95分/スコップ) ©KADOKAWA1960
 監督:伊藤大輔 撮影:宮川一夫 美術:西岡義徳 音楽:酒巻一郎
 出演:市川雷蔵、中村玉緒、轟夕起子、近藤美幸子、島田美三

精、男の色香、殺陣の切れ… 雷蔵の魅力が炸裂する傑作人情時代劇
 数奇な運命に弄ばれる愛情流転の与三郎とお宮の恋物語を詩情豊かに描き出す歌舞伎もの。宮川一夫撮影の計算され尽くされた美しい場面構成、伊藤監督お馴染みの間に揺れる御用提灯など、名場面ばかり。



Daibosatsu Touge 7/25 全 13:45
大菩薩峠 28 12:00
 30 15:50

(1960年/カラー/105分/スコップ) ©KADOKAWA1960
 監督:三隅研次 原作:中里介山 脚本:衣笠貞之助 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、山本富士子、本郷功次郎、中村玉緒、近藤美幸子、柳家金語楼

大ヒットを記録しシリーズ化! 時代劇の醍醐味が満載の傑作
 中里介山により創出された稀代のヒーロー机龍之助(雷蔵)、脚本衣笠貞之助、監督に三隅研次で描く傑作時代劇。眠狂四郎シリーズの先駆けとも言えるそのヒーロー像は雷蔵時代劇の中でも屈指の虚無さを醸し出す。



Teuchi 7/26 全 12:00
手討 28 14:00

(1963年/カラー/85分/スコップ) ©KADOKAWA1963
 監督:田中徳三 原作:岡本綺堂 脚本:八尋不二 撮影:牧瀬浩志 音楽:伊藤昭昭
 出演:市川雷蔵、藤田佳子、城崎三郎、成田純一郎

使命のために愛する女を斬らねばならない 男の哀切を描く悲恋物語
 岡本綺堂原作「番町皿屋敷」を映画化。原作を大胆に脚色し、真心を疑われ恋人を自らの手で討つ男(雷蔵)とその恋人(藤)との悲恋を格調高く描く、類作を超える雷蔵と時代劇初出演の藤田佳子の美しさも見所。



Nemuri Kyoushirou Buraiken 7/25 全 15:45
眠狂四郎無頼剣 29 12:00
 30 15:50

(1966年/カラー/79分/スコップ) ©KADOKAWA1966
 監督:三隅研次 原作:津田信三 脚本:伊藤大輔 撮影:三隅研次
 出演:市川雷蔵、天知茂彦、藤村泰保

格調高い時代劇の風格を備えた 眠狂四郎シリーズ屈指の一作
 死んだ師の恨みを晴らすため江戸を炎の海にしようとする浪人一同と狂四郎が戦うシリーズ第8作。三隅研次が『勝負』『英情剣』に続き3度目の登壇。同じ四角教法で狂四郎と対する愛染役・天知茂彦巻の演技も必見。



Enjou 7/18 全 13:50
炎上 20月 15:30
 22 13:45

(1952年/モノクロ/99分/スコップ) ©KADOKAWA1952
 監督:三隅研次 原作:依田義賢 脚本:依田義賢 撮影:宮川一夫
 出演:市川雷蔵、中村玉緒、神代美津子、清水洋子、中村玉緒

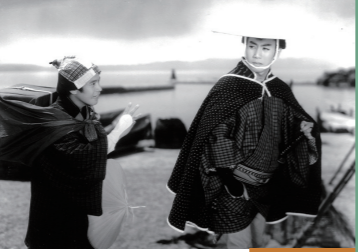
雷蔵が初の現代劇として 市川崑×宮川一夫のコンビで挑んだ意欲作
 三島由紀夫「金閣寺」を映画化。吃音症の青年僧が国宝寺院に放火するに至るまでの相克する感情に揺れる様を人念に描く。ラストの幻想的な炎上シーンは映像美の極致。本作での演技が高く評価され、数々の賞に輝いた。



Uta Andon 7/17 全 15:30
歌行燈 19 12:00
 22 15:45

(1960年/モノクロ/114分/スコップ) ©KADOKAWA1960
 監督:衣笠貞之助 原作:長谷川伸 脚本:衣笠貞之助、相良孝一
 出演:市川雷蔵、島田美三、市川雷蔵、小野道子、角梨枝子、森田ヨシ子

泉鏡花不朽の名作を、 雷蔵×山本主演×名匠衣笠監督で映画化
 仇同士と知りながら、因縁の糸で結ばれ、相求め相寄る男女。家路や路地の行きどろなど美しい明治情緒を背景に、雷蔵の悲哀と山本の感情が切々とし胸に染み入る純愛ドラマ。殊に二人が積古に動み深い森のシーンは圧巻。



Koina no Ginpei 7/19 全 15:50
鯉名の銀平 21 12:00

(1961年/モノクロ/97分/スコップ) ©KADOKAWA1961
 監督:田中徳三 原作:長谷川伸 脚本:尾形十三雄 美術:太田誠一
 出演:市川雷蔵、中村玉緒、成田純一郎、大友柳太朗

『香掛時次郎』に続く、 雷蔵が変貌する傑作股旅時代劇
 際を帯びた孤高の旅狼が活躍する股旅ものを数多く描いた長谷川伸×雷蔵コンビ作には傑作が多く、本作もその一本。前半と後半で表情仕草が変貌、一人の男の二面性を見事演じた雷蔵の魅力は必見。



Hakai 7/18 全 15:45
破戒 21 15:35

(1962年/モノクロ/97分/スコップ) ©KADOKAWA1962
 監督:池田一夫 原作:島崎藤村 脚本:津田信三 撮影:田中徳三 美術:西岡義徳
 出演:市川雷蔵、長門裕之、船越英二、船越英二、中村錦太郎、岸田今日子

悶え、苦しみ、愛し… 運命に耐え続ける被差別民の果てなき孤独
 巨匠・市川崑が『炎上』『ぼんち』に続いて雷蔵とコンビを組み、島崎藤村の名作を映画化。雷蔵は部落出身であることを隠し生きる小学教師役を繊細に演じた。また本作で藤村志保が鮮烈なスクリーンデビューを飾った。



Yajikita Douchu 8/2 全 12:00
弥次喜多道中 5 13:50

(1956年/モノクロ/79分/スタンダード) ©KADOKAWA1956
 監督:斎藤寅次郎 脚本:小国秀雄 撮影:今井ひろし 美術:中村能久 音楽:三宅正也
 出演:市川雷蔵、林成年、花菱アチャコ、堺駿二、島倉千代子、田代百合子、阿井美千子

お馴染み弥次さん＆喜多さん 東海道五十三次、スリルと笑いの珍道中
 江戸は神田八丁堀に住む弥次郎兵衛(雷蔵)と喜多八(林)。声が出なくなった喜多八は医師を訪ねるが、京へ旅立った後だった。医師を道つって京へ向かう二人だったが…。歌手・島倉千代子も本作で大映映画初出演。



Benten Kozou 8/2 全 13:40
弁天小僧 3 15:35
 6 12:00

(1958年/モノクロ/86分/スコップ) ©KADOKAWA1958
 監督:伊藤大輔 脚本:八尋不二 撮影:西岡義徳 音楽:酒巻一郎
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、山根寿子、近藤美幸子、島田美三

歌舞伎出身の雷蔵が初めて 歌舞伎の題材に挑んだ、傑作娯楽時代劇
 時代劇の父・巨匠伊藤大輔監督との初顔合わせ。狂言「白濱五人男」に材を取り、宿命に殉じる弁天小僧魯之助を描く。雷蔵は小姓姿に艶やかな女装と、変幻自在の弁天小僧を活き活きと演じている。雷蔵の代表作の一本。



Ojou Kichiza 8/1 全 12:00
お嬢吉三 3月 13:50
 6 15:50

(1959年/カラー/81分/スコップ) ©KADOKAWA1959
 監督:田中徳三 脚本:衣笠貞之助 撮影:今井ひろし 美術:西岡義徳 音楽:酒巻一郎
 出演:市川雷蔵、島田美三、北原義郎、林成和、清路洋子、中村玉緒、小野道子

傑作「弁天小僧」に続き 歌舞伎から材を取った絢爛時代劇
 出獄したその足で、自分たちを人牢させた悪旗本へのお礼参りを済ませたお嬢、お坊、和尚の三人吉三は江戸をあとにするが、三人の行くところ騒ぎは続き…。スビーディな演出とユーモアたっぷりに雷蔵の魅力を見せる。



Daibosatsu Touge Ryuujin no maki 7/31 全 13:50
大菩薩峠 竜神の巻 8/2 15:30
 4 15:40

(1960年/カラー/99分/スコップ) ©KADOKAWA1960
 監督:三隅研次 原作:津田信三 脚本:衣笠貞之助 撮影:田中徳三 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、山本富士子、本郷功次郎、中村玉緒、近藤美幸子

第一作の大ヒットをドク お正月映画として公開された続編
 前作で新選組に所属した龍之助(雷蔵)だが、本作では天誅組に加わる。両眼を失いますがすまみと殺気を湛わす音無しの構え。後半、盲目になった龍之助がさらに虚無へ落ちたいき、壮絶に輝く雷蔵も必見。



Kiru 7/19 全 14:15
斬る 23 14:00

(1962年/カラー/71分/スコップ) ©KADOKAWA1962
 監督:三隅研次 原作:島田信三 脚本:伊藤大輔 撮影:今井ひろし 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、浅茅まゆみ、万原ま代、成田純一郎、天知茂彦、三隅研次郎

薄幸の美剣士が辿る数奇な運命を 雷蔵が演じた時代劇の代表作
 高倉信吾(雷蔵)は3年の武者修行から戻ってすぐ養父と義妹(若)が斬殺される。信吾は戻った際の養父から出生の秘密を聞かされ…。後に「剣三部作」となる三隅×雷蔵コンビの最初作品で雷蔵時代劇の頂点のひとつ。



Ken 7/18 全 12:00
剣 21 13:40
 23 15:30

(1964年/モノクロ/95分/スコップ) ©KADOKAWA1964
 監督:三隅研次 原作:三島由紀夫 脚本:小島政起 撮影:牧瀬浩志 美術:内藤昭
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、浅茅まゆみ、万原ま代、成田純一郎、天知茂彦、三隅研次郎

剣に賭ける青年を描く、 名匠・三隅の格調高い演出が光る傑作現代劇
 三島由紀夫の短編小説を雷蔵自らが映画化を企画。生涯の全てを剣道一筋に賭ける青年・国分次郎を唯一無二の存在で演じた。究極まで「今」を生きているその生き様と死を選ぼうとする純粋さが畏敬の念すら思わせる。



Nemuri Kyoushirou Joyouken 7/17 全 12:00
眠狂四郎女妖剣 20月 13:45
 23 15:35

(1964年/カラー/81分/スコップ) ©KADOKAWA1964
 監督:市川崑 原作:島崎藤村 脚本:津田信三 撮影:内藤昭 美術:宮川一夫
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、久保菜穂子、城崎三郎、小林勝美、香川まさ子、根岸明美

狂四郎衝撃の出生の秘密が 明らかになる大ヒットシリーズ第4作
 河岸に2人の女の全裸死体があがる。狂四郎(雷蔵)は隣りカキヤッソンの島蔵からその2人が大奥の女だに聞く…。エロチシズムを全篇に盛り込み、また以降の定番となる円月教法の残像効果が初登場。



Aru Koroshiya 7/17 全 13:45
ある殺し屋 20月 12:00
 22 15:30

(1967年/カラー/82分/スコップ) ©KADOKAWA1967
 監督:斎藤寅次郎 脚本:津田信三 撮影:堤義典 音楽:小森昭三
 出演:市川雷蔵、野村由美子、山根寿子、丹阿彌三郎、村松道平

綿密なプロットとカメラワークが冴えるフィルム・ノワールの傑作
 小料理屋の店主・堤沢(雷蔵)は高額の報酬で殺人を請け負う殺し屋を始めその2人が大奥の女だに聞く…。エロチシズムを全篇に盛り込み、また以降の定番となる円月教法の残像効果が初登場。



Tadanao Kyou Gyoujouki 7/31 全 15:40
忠直卿行状記 8/4 12:00

(1960年/モノクロ/94分/スコップ) ©KADOKAWA1960
 監督:斎藤寅次郎 脚本:島崎藤村 脚本:津田信三 撮影:堤義典 音楽:小森昭三
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、山根寿子、丹阿彌三郎、村松道平

『大菩薩峠』と合わせて 雷蔵が大きく役幅を広げた傑作時代劇
 菊池寛が文壇で知られるにつれとなつた同名小説の映画化。雷蔵は孤独にさいなまれ、暴君として振る舞う悪徳の藩主・忠直役。家臣への不信を打ち、暴君へと変貌していく様を苦悩と狂気を受けて見事に演じた。



Hana no Kyoudai 7/31 全 12:00
花の兄弟 8/3 12:00
 5 15:30

(1966年/カラー/86分/スコップ) ©KADOKAWA1966
 監督:中川信三 脚本:衣笠貞之助 撮影:堤義典 音楽:津島三郎
 出演:市川雷蔵、藤村泰保、山根寿子、丹阿彌三郎、村松道平

『おけいええば』に続き 橋幸夫と本格共演した明朗時代劇
 堅物の侍・市之進(雷蔵)はやくざの二番(橋)と再会、自分もやくざ修行を始めるところになるが…。雷蔵は本作で橋と二度目の顔合わせ。似た顔立ちだが主義も性格も正反対の兄弟役、すつかり板について名コンビが楽しい。



Daibosatsu Touge Kanketsuhen
大菩薩峠 完結篇 8/9 日 13:40
11 ※ 15:45

(1961年/カラー/98分/スコop) ©KADOKAWA1961
監督:森一生 原作:中野実 脚本:志賀良之助 撮影:本多省三 美術:西岡義徳
出演:市川雷蔵、水谷八重子、中村錦之助、小林勝彦

監督を三隅から森一生にバトンタッチし製作されたシリーズ完結篇

狂気の度を深め、殺人鬼となりながらも我が子が恋い慕うことの悲しさを内包しているという難役を、雷蔵がひたすら悲痛にそして妖しく演じる。心眼冴える龍之助の魔劍と兵馬(本郷)の正剣の対決の行方は…?



Waka Oyabun
若親分 8/8 日 13:45
11 ※ 12:00
13 ※ 12:00

(1965年/カラー/96分/スコop) ©KADOKAWA1965
監督:池広一夫 原案:紙屋五平 脚本:高岩肇、浅井雄三郎 撮影:武田千吉郎
出演:市川雷蔵、朝丘雪路、藤村志保、三波春夫、山下尚一郎、佐藤愛、成田三樹夫

やくざの若親分は元エリート海軍士官!？記念すべきシリーズ第1作

海軍士官の武(雷蔵)は、闇討ちされた親の仇を取るべく二代目を襲名する…。雷蔵自身が憧れた海軍士官出身のやくざという奥深いキャラクターが魅力でシリーズ全8作が製作された。士官の制服姿の瀟々しい雷蔵も見所。



Kutsukake Tokijirou
沓掛時次郎 8/7 日 12:00
10 月 15:50
12 ※ 12:00

(1961年/カラー/87分/スコop) ©KADOKAWA1961
監督:池広一夫 原作:長谷川伸 脚本:宇野正秀、松村正澄 撮影:宮川一夫
出演:市川雷蔵、藤村志保、三波春夫、中村錦之助、杉村春子、高田浩三

池広一夫×宮川一夫のW一夫コンビで描く、本格股旅時代劇

渡世の義理で斬った男に妻子を託されるが、進むもそこは艱難辛苦の道…。明期股旅ものが多かった雷蔵が長谷川伸原作の本格股旅ものに挑むにあたり、自ら池広監督を推挙。新珠三千代、杉村春子、志村喬など共演陣も豪華。



Kenki
剣鬼 8/8 日 12:00
10 月 12:00
13 ※ 13:50

(1965年/カラー/83分/スコop) ©KADOKAWA1965
監督:三隅研次 原作:柴田錬三郎 脚本:星川清司 撮影:牧瀬地志
出演:市川雷蔵、安美千子、佐藤愛、五峰龍太郎、桂五郎、戸浦六宏

不幸な出生を持ち、数奇な運命を辿る刺客を描く傑作時代劇

狂四郎シリーズの柴田錬三郎同名小説を映画化。花造りの名人で健脚、人斬りの名手という個性的なヒーロー・斑平(雷蔵)の数奇な運命を描く。主人公が乗り切ったかのような、ラストのお花畑の殺陣シーンの物悲しさ！



Onna to San Akunin
女と三悪人 8/9 日 15:40
12 ※ 13:50

(1962年/カラー/103分/スコop) ©KADOKAWA1962
監督:榎本・山上陽次 撮影:中村ひろし 美術:西岡義徳 音楽:藤木幹
出演:山本薩夫、市川雷蔵、伊藤雄之助、大木実、中村錦之助

山本×榎本×雷蔵一大映スター競演！三悪人が仕掛ける命がけの恋

フランス映画の名作「天井桟敷の人々」と歌舞伎「三人吉三」をベースに映画化。江戸末期の両国を舞台に美貌の女役者と三悪人の恋模様を描いた娯楽超大作。物語の舞台となる広大なオープンセットと群衆が圧巻！

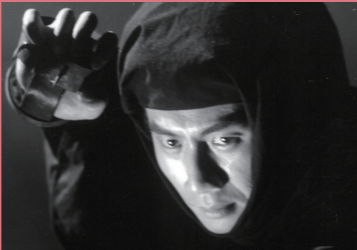


Rikugun Nakano Gakkou
陸軍中野学校 8/8 日 15:35
11 ※ 13:50

(1966年/モノクロ/95分/スコop) ©KADOKAWA1966
監督:増村保造 脚本:星川清司 撮影:小林忠雄 美術:下河原友雄 音楽:山内正
出演:市川雷蔵、加東大介、持田次介、小川真由美、中条静夫

陸軍中野学校の誕生秘話を非情なタッチで描くスパイ映画の金字塔

雷蔵が日本陸軍の諜報員に扮し、名匠・増村がスパイの実態を描くシリーズ第1作。日本に初めて誕生した秘密諜報機関員(スパイ)を養成する中野学校を舞台に、時代の権力に蝕まれていく若者をサスペンスフルに描く。



Shinobi no Mono
忍びの者 8/7 日 13:50
10 月 13:45
12 ※ 15:55

(1962年/モノクロ/104分/スコop) ©KADOKAWA1962
監督:山本薩夫 原作:村山道平 脚本:高岩肇 撮影:竹村康治 美術:内藤昭
出演:市川雷蔵、藤村志保、伊藤雄之助、小林勝彦、桂木三郎、美空ひばり、真城千鶴世

旧来の忍者のイメージを一新、リアルな忍者の姿を描く傑作ドラマ

社会派の巨匠・山本薩夫が市川雷蔵とタッグを組み、動乱の戦国の世に活動した諜報活動の専門集団としての奇蹟で非人間的な忍者の姿を徹底的にリアムに描き切り、忍者ブームを巻き起こす大ヒットを記録した。



Nemuri Kyoushirou Hitohada Kumo
眠狂四郎人肌蜘蛛 8/7 日 15:55
9 日 12:00
13 ※ 15:35

(1968年/カラー/80分/スコop) ©KADOKAWA1968
監督:安田公義 原作:柴田錬三郎 脚本:星川清司 撮影:武田千吉郎
出演:市川雷蔵、緑魔子、川津祐介、三條雅也、渡辺文雄、寺田農

爽快な剣の魅力と痺れるようなエロチシズムが炸裂のシリーズ11作

大ヒット眠狂四郎シリーズ第11作。出生の秘密に関わるストーリーを絡ませ、狂四郎が悪行を重ねる兄妹と死闘を繰り広げる。エログロ路線に舵を切り、情痴に狂う姫役で出演の緑魔子がシリーズ屈指の悪女を怪演。

7/10 金	12:00	瀧来出島 美男剣法	13:50	中山七里	15:40	ひとり狼
11 土	12:00	浅太郎鴉	13:50	婦系図	15:50	眠狂四郎勝負
12 日	12:00	ひとり狼	13:45	薄桜記	15:55	瀧来出島 美男剣法
13 月	12:00	中山七里	13:50	浅太郎鴉	15:40	眠狂四郎勝負
14 火	12:00	婦系図	14:00	ひとり狼	15:45	瀧来出島 美男剣法
15 水	12:00	眠狂四郎勝負	13:50	薄桜記	16:00	婦系図
16 木	12:00	浅太郎鴉	13:50	中山七里	15:40	薄桜記
7/17 金	12:00	眠狂四郎女妖剣	13:45	ある殺し屋	15:30	歌行燈
18 土	12:00	剣	13:50	炎上	15:45	破戒
19 日	12:00	歌行燈	14:15	斬る	15:50	鯉名の銀平
20 月	12:00	ある殺し屋	13:45	眠狂四郎女妖剣	15:30	炎上
21 火	12:00	鯉名の銀平	13:40	剣	15:35	破戒
22 水	12:00	ある殺し屋	13:45	炎上	15:45	歌行燈
23 木	12:00	剣	14:00	斬る	15:35	眠狂四郎女妖剣

7/24 金	12:00	いろは囃子	13:40	源氏物語 浮舟	16:00	人肌孔雀
25 土	12:00	怪盗と判官	13:45	大菩薩峠	15:45	眠狂四郎無頼剣
26 日	12:00	手討	13:40	切られ与三郎	15:30	いろは囃子
27 月	12:00	人肌孔雀	13:55	怪盗と判官	15:40	源氏物語 浮舟
28 火	12:00	大菩薩峠	14:00	手討	15:40	切られ与三郎
29 水	12:00	眠狂四郎無頼剣	13:35	いろは囃子	15:10	怪盗と判官
30 木	12:00	切られ与三郎	13:50	大菩薩峠	15:50	眠狂四郎無頼剣
7/31 金	12:00	花の兄弟	13:50	大菩薩峠 竜神の巻	15:40	忠直卿行状記
8/1 土	12:00	お嬢吉三	13:45	濡れ髪牡丹	15:35	眠狂四郎女地獄
2 日	12:00	弥次喜多道中	13:40	弁天小僧	15:30	大菩薩峠 竜神の巻
3 月	12:00	花の兄弟	13:50	お嬢吉三	15:35	弁天小僧
4 火	12:00	忠直卿行状記	13:55	眠狂四郎女地獄	15:40	大菩薩峠 竜神の巻
5 水	12:00	濡れ髪牡丹	13:50	弥次喜多道中	15:30	花の兄弟
6 木	12:00	弁天小僧	13:50	お嬢吉三	15:35	眠狂四郎女地獄
8/7 金	12:00	沓掛時次郎	13:50	忍びの者	15:55	眠狂四郎人肌蜘蛛
8 土	12:00	剣鬼	13:45	若親分	15:35	陸軍中野学校
9 日	12:00	眠狂四郎人肌蜘蛛	13:40	大菩薩峠 完結篇	15:40	女と三悪人
10 月	12:00	剣鬼	13:45	忍びの者	15:50	沓掛時次郎
11 火	12:00	若親分	13:50	陸軍中野学校	15:45	大菩薩峠 完結篇
12 水	12:00	沓掛時次郎	13:50	女と三悪人	15:55	忍びの者
13 木	12:00	若親分	13:50	剣鬼	15:35	眠狂四郎人肌蜘蛛